

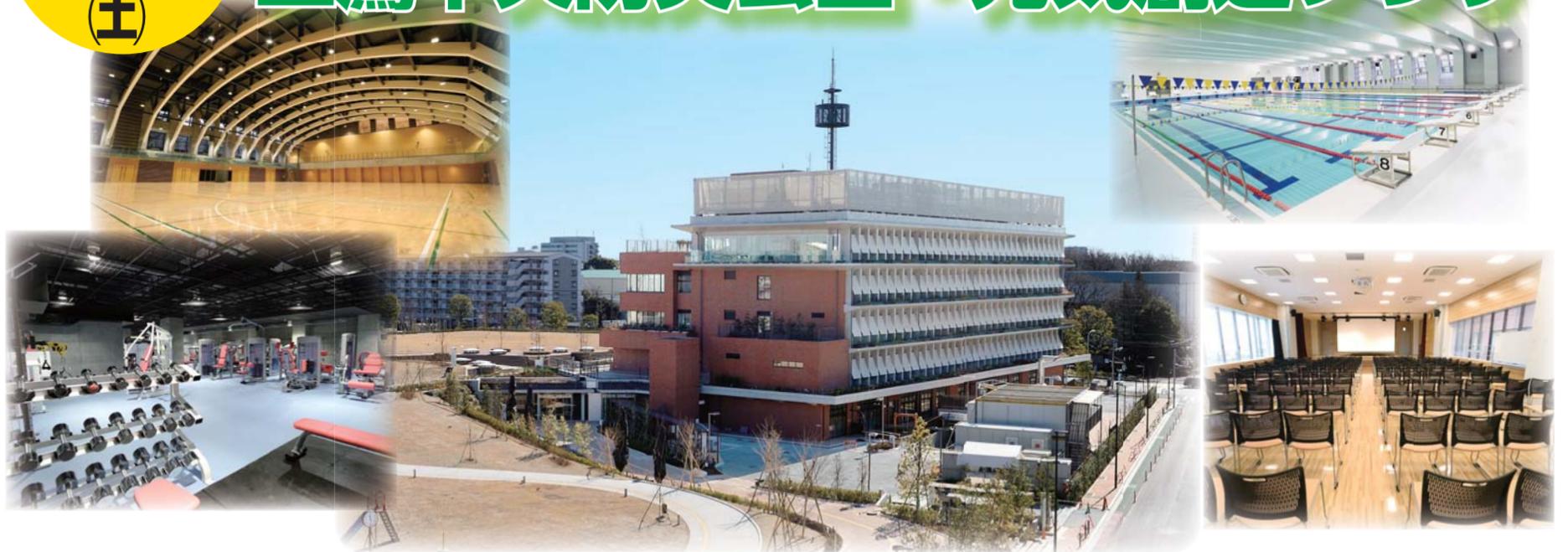
三鷹中央防災公園・元気創造プラザ
オープン 1面

各施設のご案内 2・3面

開館記念イベント・施設の利用方法 4面

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ
特集号
保存版

4月1日(土) いよいよオープン! 三鷹中央防災公園・元気創造プラザ



災害に強いまちづくりと多様な機能が融合した元気創造拠点、「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ」が、4月1日にオープンします。新施設には、「防災対策の促進」「子どもの健やかな育ち」「高齢者・障がい者を含むすべての市民の福祉の向上ならびに健康の保持増進」「生涯学習・スポーツ推進」の機能が集約されています。幅広い活動と交流によって元気を創造する場として、多くのみなさんのご利用をお待ちしています。

問 都市再生推進本部事務局、三鷹中央防災公園・元気創造プラザ開設準備室 ☎内線4104

【施設概要】

住所：三鷹市新川6-37-1
面積：敷地19,993.79㎡/建築8,790.62㎡
延床面積：23,677.31㎡
(総合スポーツセンター：約13,000㎡、
元気創造プラザ：約11,000㎡)
階数：地上5階、地下2階

各センターの
開館時間

※いずれの施設も年末年始は休館。
※施設の団体貸出・個人利用は、4月3日(月)からです。
※4月1日(土)・2日(日)は開館記念イベント実施のため、開館時間が異なります(4面参照)。

- 5階 総合防災センター(3月6日(月)窓口開設)**
土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時
- 4・5階 生涯学習センター**
毎月第4月曜日(第4月曜日が祝日の場合は翌日)を除く
午前9時～午後10時
- 3階 福祉センター**
◇三鷹市社会福祉協議会事務局(3月27日(月)窓口開設)
土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時
◇高齢者福祉センター(4月4日(火)開設)
月曜日、祝日を除く午前9時～午後5時
- 2階 総合保健センター(3月27日(月)窓口開設)**
土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時
※休日歯科応急診療は、4月2日(日)開設
日曜日、祝日、年末年始の午前10時～午後4時
- 1階 子ども発達支援センター(3月30日(木)窓口開設)**
土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時
- 1階～地下2階 SUBARU総合スポーツセンター**
毎月第4月曜日(第4月曜日が祝日の場合は翌日)を除く午前9時～午後10時

新施設への移転に伴い、下記の既存施設の利用ができなくなります

福祉会館＝3月25日(土)から、社会教育会館・下連雀図書館＝3月27日(月)から(保育室は17日(金)から)、第一・二体育館＝3月27日(月)から、現総合保健センター＝3月25日(土)から(26日(日)の休日歯科応急診療は現施設で実施)

オープン直前の新施設を見に行こう!
市民見学会のご案内

- 日 3月17日(金)、18日(土)いずれも
午前10時～正午、午後2時～4時
- 人 在学・在勤を含む市民、各回30人
(小学生以下は保護者同伴)
- 所 元気創造プラザ、SUBARU総合スポーツセンター
物 室内履き
- 申 3月1日(水)(消印有効)までに参加者全員(2人までの住所・氏名・年齢・電話番号・希望日時(第2希望まで)を「〒181-8555都市再生推進本部事務局」・FAX 45-1179・✉ toshisaisei@city.mitaka.tokyo.jpへ(複数申込は無効。申込多数の場合は抽選のうえ申込者全員に結果を通知)
※自家用車での来場はご遠慮ください。

市長コラム

未来に向けて広がる
「防災」と「元気創造」のまちづくり



三鷹市長
清原慶子

三鷹市では、市民の皆様へ、安全に安心して、快適に公共施設をご利用いただくために、公共施設の耐震化や老朽化対策を計画的に進める「都市再生」を三鷹市基本計画の最重要課題として位置付け、学校、保育園やコミュニティ施設等の建て替えや改修を「予防保全」の考え方に立って進めてきました。

そして、いよいよ4月1日、「都市再生」の中核的な事業として平成25年から整備を進めてきた「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ」がオープンします。

防災公園は一時避難場所としての機能を有し、元気創造プラザの5階建ての建物には多様な機能が集約されます。1階に「子ども発達支援センター」、2階に「総合保健センター」、3階に「福祉センター」、4階に「生涯学習センター」、5階には「総合防災センター」を設置します。各センターが抱えていた耐震化や老朽化対策の課題を解決するとともに、分散していた施設を集約することで、多世代交流と多職種連携及びセンター相互の連携が促進され、「元気創造拠点」としての機能の充実を図ることができそうです。

防災公園の地下部分には「総合スポーツセンター」が整備され、アリーナ、プール、武道場、トレーニング室などが配置され、市民の皆様の健康づくりやスポーツ活動の拠点として、健康長寿社会の実現を目指します。「総合スポーツセンター」は、三鷹市で初めてのネーミングライツ・パートナーである富士重工業株式会社との協働により、愛称名を「SUBARU総合スポーツセンター」とします。

施設の整備や管理運営の検討の過程では、審議会、関係団体や幅広い市民の皆様からの多様なご意見、ご要望を反映しながら進めてきました。これまでの多くの皆様のご理解とご協力が心から感謝申し上げます。

今後は「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ」の多様な機能が活かされ、市民の皆様にとって心身ともに「元気創造」の拠点となりますように、「民学産公の協働」で事業の企画や運営を進めていき、利用者の皆様の満足度の向上を図っていききたいと思います。

各施設のご案内

生涯学習センター

これまで社会教育会館で行ってきた市民大学や青少年体験学習講座などの各種講座の実績を踏まえ、さまざまなライフステージにおける生涯学習の機会と場を提供します。

ホールはステージと大型スクリーンを備え、演劇や合唱、映画会などを行えます。4・5階に計7室ある学習室は、学習会や会議などに使用でき、プロジェクター、スクリーン、マイクやパソコンを使える部屋もあります。そのほか、和室、料理実習室、陶芸窯を併設した創作室があります。



ホール 学習室(パソコン室)

福祉センター

市内の地域福祉の拠点となる施設で、三鷹市社会福祉協議会の事務局を配置し、各種貸付の受付や権利擁護センターの運営などを行います。

また、高齢者福祉センター機能として、大広間、浴室、ゴルフ練習場(屋上)などを配置し、高齢者等に趣味や交流の場を提供していきます。このほか、会議室1~4については団体貸出も行います。



大広間



多目的室

総合保健センター

各種健康診査、健康相談、予防接種や健康づくりに関する事業、休日歯科応急診療などを行います。また、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援として、出産・子育てを応援する積極的な情報発信を行っています。多目的室1・2は、平日夜間および土曜日のみ、団体貸出を行います。

子ども発達支援センター

北野ハピネスセンター幼児部門で行っている事業の一部について対象年齢を18歳まで拡大し、子どもの発育・発達に関する専門支援を行う中核的な療育支援施設です。

生涯学習センターやSUBARU総合スポーツセンターを利用する方なども対象とした保育室を設置しています。また体育室は、平日夜間および土・日曜日に団体貸出も行います。



保育室



体育室

災害時には施設全体が災害対策の拠点になります

災害時には施設全体の機能転換を行い、災害対策活動の中心拠点として稼働します(各施設の災害時の機能については下図参照)。元気創造プラザ部分は、市の災害対策本部、災害医療対策実施本部など、さまざまな本部機能を集結させ、警察・消防・病院をはじめとする関係機関との連携を図りながら、救助・支援活動を実施します。

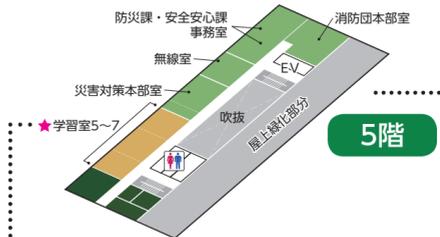
	平時	機能転換	災害時
元気創造プラザ	5階	総合防災センター、生涯学習センター	災害対策本部、消防団本部
	4階	生涯学習センター	災害対策本部(関係機関対応)
	3階	福祉センター	災害ボランティアセンター本部
	2階	総合保健センター	災害医療対策実施本部
SUBARU総合スポーツセンター	子ども発達支援センター	福祉避難所	
防災公園	アリーナ、武道場、プールなど	支援物資のストックヤードなど	
	憩い、レクリエーションの場	一時避難場所	

環境にやさしい施設を目指して

新施設では環境負荷を減らすため、施設の運営における省エネルギー、省資源化を図っています。

- 再生可能エネルギーの有効活用
西側に隣接する可燃ごみ処理施設「クリーンプラザふじみ」のごみ処理過程で発生する熱エネルギーで発電した電力と、発電後に生じる低温水の熱源供給を受け、エネルギーを有効活用します。
- 日差しによる熱負荷を低減
外壁や窓の断熱化、屋上・壁面・バルコニーの緑化、日射負荷を低減する設備の設置などによって、室内の温度上昇を緩和することで効率的な空調の運用を図ります。
- BEMS(ビル・エネルギー・マネジメント・システム)の導入
情報技術を活用して各施設のエネルギー使用状況を把握し、空調や照明などのエネルギー使用機器を制御することで、施設の節電・省エネルギーなどを実現します。

三鷹中央防災公園・元気創造プラザは、屋外の中央広場、西広場、東広場からなる防災公園、中央広場下部の1階・地下1階・地下2階部分のSUBARU総合スポーツセンター、西側建物(元気創造プラザ)1階の子ども発達支援センター、2階の総合保健センター、3階の福祉センター、4階・5階の生涯学習センター、5階の総合防災センターで構成されています。



5階



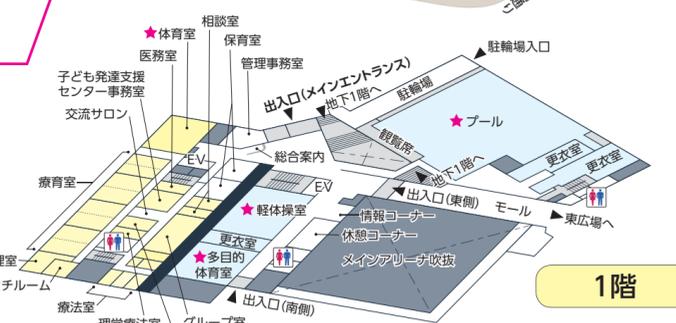
4階



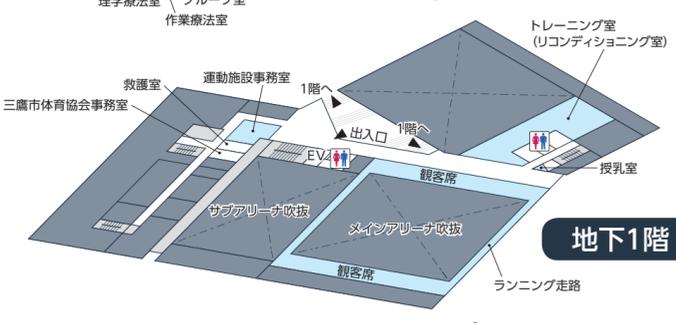
3階



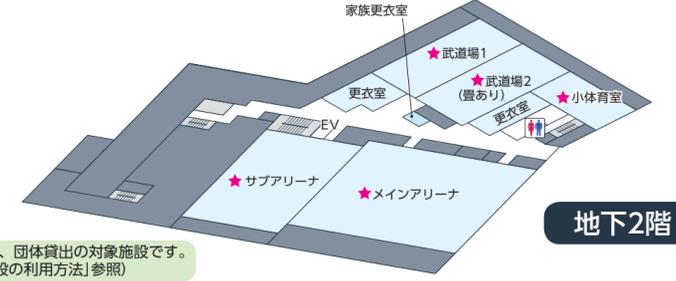
2階



1階



地下1階



地下2階

★マークは、団体貸出の対象施設です。(4面「施設の利用方法」参照)

三鷹中央防災公園

広さ約3,300㎡の開放的な中央広場のほか、西広場(約900㎡)と東広場(約1,400㎡)があります。園内には幼児・児童向けの遊具、健康器具などを設置しています。東広場には多目的スペースや市民花壇のほか、災害用仮設トイレなどの防災関連設備も設置しています。いずれの広場も災害時は一時避難場所として機能します。



中央広場



西広場



東広場

SUBARU総合スポーツセンター

各種スポーツやトレーニングなどのための設備がそろった、健康・スポーツ推進の拠点施設です。気軽にスポーツを楽しむことができるスポーツ教室なども開催します。

【1階の施設】

「プール」「軽体操室」「多目的体育室」を配置しています。プールには、25m×8コースのメインプールのほかに、2コースの健康増進プール、幼児用プールなどがあります。軽体操室は、ヨガやストレッチなどに使用でき、2区分に分けられる可動間仕切りを備えています。多目的体育室は中央に本格的な土俵を設け、その周囲がフローリングとなっています。また、地下2階のメインアリーナを上から眺められる休憩コーナーや、館内の各種情報を発信する情報コーナーなどもあります。



プール



多目的体育室



トレーニング室



ランニング走路

【地下1階の施設】

地下2階メインアリーナ用の観客席(約300席)のほか、個人利用のみ可能な「トレーニング室」「ランニング走路」を配置しています。トレーニング室には、筋力トレーニングなどのフィットネス機器を設置し、システムを用いた健康体力相談も行います。

【地下2階の施設】

「メインアリーナ」「サブアリーナ」「武道場1・2」「小体育室」を配置しています。メインアリーナは、現在の第一体育館の約2倍の面積となっており、防球ネットを2面に分けて利用することが可能です。また、武道場は全体では現在の第二体育館の約2倍の面積で、武道場2は全面が畳敷きとなっています。小体育室は壁面1面が鏡張りのため、ダンスなどに最適です。



メインアリーナ



小体育室



武道場

愛称は SUBARU総合スポーツセンターへ!

富士重工業株式がネーミングライツ・パートナーとなり、4月1日から愛称が「SUBARU総合スポーツセンター」となる予定です。

開館記念イベントを開催!

新施設のオープンを記念して、開館記念イベントを開催します。館内を探索できるスタンプラリーや施設の無料体験など楽しい催し物がいっぱいですので、ぜひご来場ください。

※当日は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

4月1日(土) 午前10時から

オープニングセレモニー

- ◆テープカット 所メインエントランス前
- ◆SUBARU総合スポーツセンターネーミングライツお披露目 所地下2階メインアリーナ

4月1日(土) 午前11時～午後4時
2日(日) 午前10時～午後4時

◆館内スタンプラリー

施設内にあるスタンプポイントを、新施設の内覧を兼ねて探検してみてください。すべてのスタンプを集めた方には、記念品を差し上げます。

◆SUBARU総合スポーツセンター アリーナなどでの各種スポーツ無料体験コーナーや武道場の見学、温水プールやトレーニング室の無料体験など。

◆生涯学習センター ホールでの演奏・3Dプラネタリウム、学習室などでの各種展示など。

◆防災公園(東広場) 防災備品のお披露目やかまどベンチを活用した炊き出し(予定)など。

申当日会場へ

※4月1日(土)・2日(日)の開館時間は午前10時～午後5時30分です。

4月8日(土) 午前11時30分～午後4時、9日(日) 午前10時～午後4時

生涯学習センター開館記念講演会 手話

人各120人 所生涯学習センターホール 申当日会場へ(先着制・正午から整理券配布)

◆“学ぶということ”

日8日(土)午後2時～3時30分

講ドイツ文学者でエッセイストの池内紀さん



◆日常にある身近な宇宙

— 曜日はなぜ7日あるのか? —

日9日(日)午後2時～3時30分

講国立天文台副台長の渡部潤一さん



SUBARU総合スポーツセンター開館記念イベント

《メインアリーナ・サブアリーナ》

- アスリート競技実演
- 「親子で楽しく」キャラクター親子体操
- 「みんなで踊ろう!」ズンバやラテンでダンス祭
- 《武道場・軽体操室》
- 「ヨガや体操でリラクゼーション」
- 入門ヨガ、肩こり予防体操、いきいき脳体操

《トレーニング室》

「骨密度を測って健康チェック!」高機能体組成計無料体験

《プール》

「プールアクティビティもお試し体験!」
アクアダンス、ウォーク&ジョグ、ベビースイム、キッズスイム

※くわしくは広報みたか3月19日発行号をご覧ください。

人各プログラムにより異なる 所SUBARU総合スポーツセンター 申当日会場へ(先着制)

新しい施設でいい汗といい学びを! スポーツ教室・生涯学習講座

SUBARU総合スポーツセンター・生涯学習センターでは、多くの市民のみなさんにご利用いただけるよう、ライフステージやライフスタイルに応じたさまざまな教室・講座を開催します。

スポーツ教室

コンディショニング改善、ヨガ、脂肪燃焼、ダンス、プールなど3カ月ごとの定期教室やワンコイン教室など86のスポーツ教室を4月15日(土)から開催します。受講生の募集は、3月1日(水)からです。初心者向け・お子さん向けの教室も多数ありますので、お気軽にご参加ください。

生涯学習講座

社会教育会館で実施してきた市民大学総合コース(教育、子育て、哲学、経済、政治)および一般教養コースを5月12日(金)から開催します。受講生の募集は、4月10日(月)からです。そのほか、多岐にわたる分野の講座を予定しています。

くわしくは、(公財)三鷹市スポーツと文化財団「講座申込システム」HP <http://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/> (3月1日(水)から)または、財団が発行する広報紙をご覧ください。

施設の利用方法

個人利用と団体利用があります。それぞれの登録申請や予約方法、利用料金などについてくわしくは、新施設1階総合案内受付(下記)にお問い合わせください。

個人利用(SUBARU総合スポーツセンター、プール、トレーニング室など)

◆在学・在勤を含む市民および調布市在住の方=市内料金で利用できます。

在学・在勤または調布市民であることが分かる書類を持参のうえ、新施設1階受付で登録申請を行い、「市民利用カード」を取得してご利用ください。市民利用カードの申請は、3月6日(月)から新施設1階総合案内受付で開始します(70歳以上の方は高齢者減額カードを発行しますので、年齢が分かる書類をお持ちください)。

団体利用(生涯学習センター、SUBARU総合スポーツセンター)

団体登録をして「団体利用カード」を取得のうえ、「三鷹市生涯学習施設等予約システム」(下記)による予約が必要です。使用料は3月6日(月)から新施設1階総合案内受付で納付できます。

◆団体登録の要件

◇市内団体…構成員が6人以上で、その半数以上が在学・在勤を含む三鷹市民であり、市内在住の18歳以上の代表者がいる団体。

◇市外団体…構成員が6人以上の市内団体以外のグループで、18歳以上の代表者がいる団体。

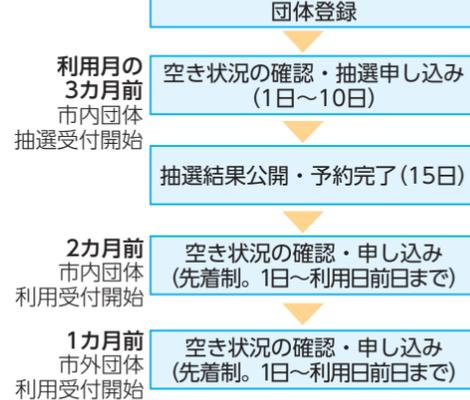
◆三鷹市生涯学習施設等予約システム

パソコン <http://www.yoyaku.mitaka.site>

スマートフォンなど <http://www.yoyaku.mitaka.site/m>

※利用料金については新施設ホームページHP <http://www.mitakagenki-plaza.jp/>内の「施設の利用方法」をご覧ください。

◆予約の流れ



※利用日当日の予約は新施設1階総合案内受付(下記)にお越しください。

交通案内



◆電車・バスでお越しの方

◇路線バス

(小田急バス、京王バス)

三鷹駅、吉祥寺駅、調布駅、武蔵境駅、仙川駅からバス停「三鷹市役所前」または、「三鷹農協前」下車徒歩5分

◇みたかシティバス

(運行は3月30日(木)から(予定))

北野ルート(三鷹駅南口～北野)、三鷹台・飛行場ルート(三鷹台駅～調布飛行場(三鷹台ルート・西部ルート統合))、新川・中原ルート(三鷹中央防災公園・元気創造プラザ～つつじヶ丘駅北口)で、バス停「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ(市役所東)」下車すぐ

◆駐輪場の利用について

北側に133台、西側に27台の駐輪場があります。満車の場合は、市民センター駐輪場をご利用ください。

◆駐車場の利用について

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ内には、専用の駐車場はありません。駐車場の利用が必要な方は、市民センター駐車場をご利用ください。元気創造プラザ内の施設をご利用の場合、各施設の窓口で認証を受ければ最初の3時間まで無料となります(以後30分に付き200円)。

※防災公園のみに来場の場合は、無料措置はありません。

問い合わせ先

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ総合案内受付(新施設1階)

問(公財)三鷹市スポーツと文化財団 ☎45-1111 (3月3日(金)までは ☎45-1148)